

令和5年度 外国語「英語コミュニケーションⅠ」(普通科) シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
英語コミュニケーションⅠ	3単位	1学年	必修	普通科

1. 英語コミュニケーションⅠの目標

- 日常的・社会的な話題について、話される速さや使用する語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、
1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
 2. 必要な情報を読み取り、聞き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
 3. 基本的な語句や文を用いて、情報を考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合うことができる。
 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

2. 成績評価の方法(観点別学習評価)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価材料	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンステスト	パフォーマンステスト 単語テスト・授業観察 振り返りシート 課題・提出物
割合	1	1	1

5段階評価	観点別学習評価
5	AAA
4	AAB ABA BAA
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC CBC CCB
1	CCC

3. 使用教材

- (1) 教科書名: Applause English Communication I (開隆堂)
- (2) 副読本: ①Applause English Communication I WORKBOOK (開隆堂)
②英単語・熟語 Bricks 1 (いっずな書店)
③英単語・熟語 Bricks 1 定着サポートノート (桐原書店)
④参考書 Vision Quest (啓林館)
- (3) 辞書: 指定なし(各個人で購入した物)

4. 授業の形態: HR 単位の一斉授業

5. 学習方法

- (1) 予習: ①新出語句・重要語句など内容理解の上でポイントとなる語句の意味を調べる。
②教科書のQRコードを読み取って、リスニングを行う。
③何度か本文に目を通し、大まかな文脈をつかむ。
④理解できている箇所とそうでない箇所を明確にして授業に臨む。
- (2) 授業: ①新出語句の発音練習の徹底、重要構文・文型・文法事項、さらに本文全体の内容を把握する。
②本文の音読と聞き取りができるようにする。
③WORKBOOKの問題を解き、既習事項の内容理解を深める。
④語彙力を身につけるため、「英単語・熟語 Bricks 1」で単語テストを定期的に行う。
⑤文法力を養うため、「参考書 Vision Quest」を参照しながら文法事項の学習を進める。
⑥ペアワークやグループ活動などのActivityを通して、英語でのコミュニケーション力を高める。
⑦パフォーマンステスト(発表、インタビュー、ライティングなど)を実施し、表現力・応用力を高める。
- (3) 復習: ①授業で使ったプリントやワークブックおよび教科書で学んだことを整理し、理解を深める。
②リスニングと音読練習を行う。

6. 履修上の注意点

- (1) 「英単語・熟語 Bricks 1」の学習が週末課題となっているので、きちんとやって期限内に提出する。
- (2) A4版ファイルを用意し、授業で配布されたプリントを必ず綴る。
- (3) CEFR A1~A2の取得を目指しており、それに対応できる文法力および語彙力の習得を目標としている。
- (4) 辞典を持参して授業を受ける。

7. 観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

授業計画

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項
○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「こ」 「ま」 「か」 「し」 「ゆ」 「ら」	「発」 「表」 「し」 「よ」 「う」	書くこと	
	Pre-Lesson	<p><知識・技能></p> <p>①いろいろな品詞・文型など英語の構文を理解している。 ②中学校で既習の基本文型を用いた英文で自己表現する力を身に付けている。</p>	○	○	◎	◎		・ 授業での 取り組み ・ 評価問題 ・ ワーク シート
		<p><思考・判断・表現></p> <p>③定型文以外も用いて3文以上で自己紹介文を上げることができる。 ④友人の自己紹介を聞いて正しく理解し、相手に配慮した適切な質問をすることができる。</p>	○	○	◎	◎		・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤質問への応答から会話を発展させ、主体的にやりとりしようとしている。</p>	○	○	◎	◎		・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート
		<p><知識・技能></p> <p>①世界や日本の素敵な光景が徐々に変わりつつあることに気づき、自然の大切さについての確に内容を理解している。 ②SV / SVC / SVO / SVOC / SVOCについて理解し、適切に活用することができる。</p>	○	○	◎		○	・ 授業での 取り組み ・ 評価問題 ・ ワーク シート
1	Lesson 1 The Amazing Scenery	<p><思考・判断・表現></p> <p>③自然の大切さについて理解し、伝えることができる。 ④美しい景色を見るために訪れたい場所について発表原稿を書き、伝えることができる。</p>	○	○	◎		○	・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤訪れたい場所について調べた内容を発表し、聞き手にわかりやすく伝えようとしている。</p>	◎	○	◎		○	・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート
	Lesson 2 The Mysterious History of Chocolate	<p><知識・技能></p> <p>①アステカ帝国やヨーロッパを辿ってきたチョコレート意外な歴史、日本でどのように普及したのか、現在注目されているチョコレートの効能についての確に内容を理解している。 ②SVC(that節)・比較について理解し、これらを適切に活用する技能を身に付けている。</p>	○	○	◎	○	◎	・ 授業での 取り組み ・ 評価問題 ・ ワーク シート
		<p><思考・判断・表現></p> <p>③チョコレートの歴史についての情報を整理し、伝えることができる。 ④整理した内容を活用し、好きな食べ物についてプレゼンテーションすることができる。</p>	○	○	◎	○	◎	パフォーマンス課題
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤好きな食べ物について、その内容を伝えたり、やり取りしようとしている。</p>	○	○	◎	○	◎	・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート
	Lesson 3 The Secrets of Top Athletes	<p><知識・技能></p> <p>①アメリカと日本のクラブ活動に対する考え方の違いや、スポーツ活動の利点、トップアスリートの活躍の秘密を理解している。 ②(現在/過去)完了形・現在完了進行形を理解し、場面に応じて適切に使用することができる。</p>	◎	◎	○	○	○	・ 授業での 取り組み ・ 評価問題 ・ ワーク シート
		<p><思考・判断・表現></p> <p>③スポーツやスポーツ選手について分かったことをまとめ、伝えることができる。 ④所属するクラブや興味ある活動について、考えや気持ちをまとめ、話して伝えることができる。</p>	◎	◎	○	○	○	・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤将来チャレンジしてみたいスポーツや活動について、考えや気持ちをまとめ、話して伝えようとしている。</p>	◎	◎	○	○	○	・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート
	Lesson 4 Evolving Airplanes	<p><知識・技能></p> <p>①飛行機の歴史や現在と未来の飛行機の違いについて理解している。 ②助動詞や受動態を理解し、場面に応じて適切に使用することができる。</p>	◎	○	◎		○	・ 授業での 取り組み ・ 評価問題 ・ ワーク シート
		<p><思考・判断・表現></p> <p>③未来の飛行機について、意見や考えやその理由をまとめ、伝えることができる。 ④乗り物を比較し、自分が好きな乗り物について、考えや理由を話し合うことができる。</p>	◎	○	◎		○	パフォーマンス課題
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>④乗り物を比較し、自分が好きな乗り物について、考えや理由を話し合おうとしている。</p>	◎	○	◎		○	・ 取り組み 状況 ・ ワーク シート

2	Lesson 5 The Symbol of Peace	<p><知識・技能></p> <p>①アフリカ中西部のおしゃれ集団「サブール」について理解し、その発祥理由や背景などについて内容を理解している。</p> <p>②動名詞、助動詞、形式主語について理解し、適切に使用することができる。</p>	◎	◎	○	○	○	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
		<p><思考・判断・表現></p> <p>③アフリカにある2つのコンゴの違いと共通点は何か聞き手に分かりやすく伝えることができる。</p> <p>④彼らがファッションを通して発信する深いメッセージについて考え、自分の意見を適切に表現することができる。</p>	◎	◎	○	○	○	・取り組み 状況 ・ワーク シート
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤「サブール」の生き方について、また最も大切にしているものについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p>	◎	◎	○	○	○	・取り組み 状況 ・ワーク シート
	Lesson 6 Serendipity	<p><知識・技能></p> <p>①偉大な発見や身近なものの発祥が意外な出来事がきっかけであることを知り、的確に内容を理解している。</p> <p>②分詞の後置修飾・知覚動詞・使役動詞について理解し、これらを適切に使用した口頭表現ができる。</p>	○	○	○	◎	◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート
		<p><思考・判断・表現></p> <p>③セレンディピティの内容について、聞き手に分かりやすく伝えることができる。</p> <p>④身の周りにおける他の事例について、発表原稿を書いたり、伝え合うことができる。</p>	○	○	○	◎	◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤セレンディピティについて他の事例について調べた内容を発表し、聞き手にわかりやすく伝えようとしている。</p>	○	○	○	◎	◎	パフォーマンス課題
Lesson 7 The Secrets Hidden in Verneer's Works	<p><知識・技能></p> <p>①フェルメールの作品が人々を魅了する理由について的確に理解し、その他の情報についても理解を深めている。</p> <p>②関係代名詞について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。</p>	◎	◎	○	○	○	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート	
	<p><思考・判断・表現></p> <p>③作品の背景知識についての情報を整理し、伝えることができる。</p> <p>④フェルメールの作品の中で一番好きなものを理由も含めて書き、グループで異なる意見を取り入れながらやり取りすることができる。</p>	◎	◎	○	○	○	・取り組み 状況 ・ワーク シート	
	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤好きな絵や写真についてまとめ、その内容を伝えたり、やり取りしようとしている。</p>	◎	◎	○	○	○	・取り組み 状況 ・ワーク シート	
Lesson 8 Endangered Species in the World	<p><知識・技能></p> <p>①さまざまな関係代名詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。</p> <p>②関係代名詞の主格、目的格、所有格の役割を理解して身に付けている。</p>	○	○	○	○	◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート	
	<p><思考・判断・表現></p> <p>③さまざまな関係代名詞を用いて、好きな絵や写真について、考えや気持ちを話して伝えている。</p> <p>④質問、理由、説明、主張、描写、要約など、必要な表現方法を選択して適切に伝えている。</p>	○	○	○	○	◎	・授業での 取り組み ・ワーク シート	
		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤さまざまな関係代名詞を用いて、好きな絵や写真について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p> <p>⑥好きな絵や写真について、自らまとめ、やり取りを行い、発表して伝えようとしている。</p>	○	○	○	○	◎	パフォーマンス課題
Lesson 9 The Dream of Special Makeup	<p><知識・技能></p> <p>①前置詞＋関係代名詞、関係副詞などを理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。</p> <p>②上記の非制限用法を理解し身に付けている。</p>	◎	◎	○	○	○	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワーク シート	
	<p><思考・判断・表現></p> <p>③前置詞＋関係代名詞、関係副詞などを用いて好きな動物や植物について、考えや気持ちを話して伝えている。</p> <p>④質問、理由、賛成、反対、説明、主張、要約など、必要な表現方法を選択して適切に伝えている。</p>	◎	◎	○	○	○	・授業での 取り組み ・ワーク シート	
	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤前置詞＋関係代名詞、関係副詞などを用いて、好きな動物や植物について、考えや気持ちを話して伝えようおとしている。</p> <p>⑥好きな動物や植物について、自らまとめ、やり取りを行い、発表して伝えようとしている。</p>	◎	◎	○	○	○	・取り組み 状況 ・ワーク シート	
Lesson 10 Purifying Powder	<p><知識・技能></p> <p>①関係代名詞what、強調構文などを理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。</p>	○	○	◎	◎	◎	・評価問題 ・ワーク シート	
	<p><思考・判断・表現></p> <p>①関係代名詞what、強調構文などを用いて、きれいな水を手に入れる方法について、考えや気持ちを話して伝えている。</p>	○	○	◎	◎	◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート	
	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>①関係代名詞what、強調構文などを用いて、きれいな水を手に入れる方法について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p>	○	○	◎	◎	◎	パフォーマンス課題	
Reading tupera tupera	<p><知識・技能></p> <p>①絵本作家のtupera tuperaの考えを知り、その代表作『わくせいキャベジ動物図鑑』を読み、絵本の面白さの一端を理解している。</p> <p>②関係副詞や仮定法の表現・文法を適切に活用できる技能を身に付けている。</p>	○	○	○	◎	◎	・評価問題 ・ワーク シート	
	<p><思考・判断・表現></p> <p>③『わくせいキャベジ動物図鑑』のユニークな内容について、分かりやすく伝えることができる。</p> <p>④幼少期に読んだ本や絵本についてまとめ、プレゼンテーションすることができる。</p>	○	○	○	◎	◎	パフォーマンス課題	
	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>⑤絵本独特の英語表現を学び、『わくせいキャベジ動物図鑑』に倣い、野菜と動物の合体生物を創造し、その理由や考えを伝えることができる。</p>	○	○	○	◎	◎	・取り組み 状況 ・ワーク シート	

令和5 外国語「論理表現 I」(普通科) シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
論理表現 I	2単位	1学年	必修	普通科

1. 論理・表現 I の目標

学習の到達目標	
日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば ①基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持などを話して伝えあったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。 ②基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。 ③スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。 ④基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。	

2. 成績評価の方法(観点別学習評価)

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度	5段階評価	観点別学習評価
	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス・テスト	授業観察・振り返りシート パフォーマンス・テスト 課題・提出物・小テスト		5
割合	1	1	1	4	AAB, ABA, BAA
				3	記載以外の組み合わせ
				2	BCC, CBC, CCB
				1	CCC

3. 使用教材

- (1) 教科書名: Vision Quest English Logic and Expression I Standard(啓林館)
- (2) 副読本: Vision Quest 総合英語 3rd Edition(啓林館)
- (3) Vision Quest 論理・表現 I Standard WORKBOOK(啓林館)
- (4) 辞書: 指定なし(各個人で購入した物)

※順不同
AとCの混在の評価がでる可能性が低いため表には記載しておりません。

4. 授業の形態: 習熟度授業

5. 学習方法

- (1) 予習 : Model Conversationの語句や表現を調べ、概要を把握し、理解を深めたい部分を把握する。
- (2) 授業
 - ①帯活動を通して、パフォーマンス課題で使用する表現を練習する。
 - ②場面に応じた表現を学び、自分の考えを表現する。
 - ③ペア・ワークやグループ活動を通して、「話す」、「書く」等の表現力を高める。
- (3) 復習 : ペア・ワークやグループ活動で取り組んだ言語活動を振り返り、話題に応じた語句や文を書く。

6. 観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域			評価方法
			「 」 たりと 」	「 」 発す こと 」	書 く こ と 」	
1 学 期	Lesson 1 I want to introduce my new friend.	<知識・技能> ・疑問文、命令文、感嘆文について理解している。 ・疑問文、命令文、感嘆文の機能を理解し、相手の発話に回答したり、質問するするなど、これらを適切に活用できる技能を身に付けている。☑ <思考・判断・表現> 相手の発話に対して、適切な表現を用いて応答しながら、理由など自分の考えを表現することができる。☑ <主体的に学習に取り組む態度> 基本的な文の機能を理解し、読み手や聞き手に配慮してわかりやすく伝えようとしている。	◎	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート

1 学 期	Assistant 1 Connecting Words 文と文をつなぐ	<p><知識・技能> 代名詞やつなぎの言葉、言い換え表現を理解し、これらを適切に活用できる技能を身に付けている。</p> <p><思考・判断・表現> 既出の表現を代名詞に置き換えたり、つなぎの言葉を活用して、論理的な構成で書くことができる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> これまで自分で買ったものや誰かに譲ったものについて、既習の語彙等を活用し書くことができる。</p>	○	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート 	
	Lesson 2 Do you want to join our show?	<p><知識・技能> ・5文型、There be動詞 + 主語について理解している。 ・基本5文型を活用し、文化祭に向けた計画を説明することができる。</p> <p><思考・判断・表現> "You mean~"など適切な表現を用いて聞き直し、話し手の意図などを的確に確認することができる。また、話し手の意見について、賛成または、反対と自分の立場を述べるができる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> ・学校行事の計画について、クラスメイトと話し、話し手に配慮しながら、自分の考えを伝えようとしている。</p>	◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート 	
	ライティングメソッドスピーキングプラス ライティング課題						
	Lesson 3 I'm planning a day trip this weekend.	<p><知識・技能> ・現在形、過去形を用いて、自分の状態や習慣、出来事などを述べたり相手のことを尋ねることができる。 ・未来形を用いて、計画や予定について述べたり、相手のことを尋ねることができる。</p> <p><思考・判断・表現> ・旅行の経験を具体的にパートナーやクラスに話すことができる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> ・旅行の経験について、プレゼンテーションし、質疑応答をすることができる。</p>		◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
Assistant 2 Build Up Conversation 会話を組み立てる	<p><知識・技能> 会話の展開・進行に役立つ定型表現を理解し、会話を組み立てることができる。</p> <p><思考・判断・表現> 会話の展開・進行を考えて、会話を組み立て、パートナーと話すことができる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> 会話中に互いの理解を確認したり、訂正したりしながら、話すことができる。</p>	◎	◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート 	
Lesson 4 Have you ever tried it before?	<p><知識・技能> ・現在完了形・過去完了形・未来完了形の用法を的確に理解している。 ・趣味や関心ごとに関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。</p> <p><思考・判断・表現> ・完了形を用いて、自分の経験を紹介したり相手の経験を尋ねることができる。 ・自分の経験とその時の気持ちや考えを具体的かつ論理的に書いたり、伝え合うことができる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> スポーツや音楽に関する経験について、パートナーとやり取りし、相手に配慮してわかりやすく伝えようとしている。</p>	◎	◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート 	

ライティングメソッドスピーキングプラス ライティング課題						
Lesson 5 What do you want to do after school?	<知識・技能> ・助動詞の種類と用法を的確に理解している。 ・自分の将来の夢について伝え合う語句や表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。		◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
	<思考・判断・表現> ・将来の夢や高校卒業後の進路についての情報を整理し、伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、将来の夢や高校卒業後の進路についてグループ内で発表し、質疑応答することができる。 <主体的に学習に取り組む態度> 将来の夢についてグループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。また他のメンバーの発表を聞いて適切な質問をしようとしている。		◎	○	パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート	
Assistant 3 Paragraph パラグラフ	<知識・技能> パラグラフとは何かを理解し、つなぎの言葉を用いて文章を書くことができる。 <思考・判断・表現> 与えられた主題文の支持文と結論文を書くことができる。つなぎの言葉を効果的に用いて、わかりやすい文章を書くことができる。 <主体的に学習に取り組む態度> 与えられたトピックについて、つなぎの言葉を用いて、論理的な文章を書こうとしている。			◎	・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート	
Lesson 6 Did you hear about the new shop?	<知識・技能> ・受動態の構造や意味を理解することができる。 ・原因・影響を表す/喜び・驚きを表す様々な表現を理解し、適切に伝えることができる。 <思考・判断・表現> ・受動態を用いて、原因や影響について表現したり、喜びや驚きの感情を表すなど適切に使い分けすることができる。 <主体的に学習に取り組む態度> ・日常生活での自然な会話例を参考に、自身の買い物について詳細に伝えることができる。	○	○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート	
ライティングメソッドスピーキングプラス ライティング課題						
Lesson 7 I'm happy to have you with us.	<知識・技能> ・不定詞の用法を理解し、状況に応じて用法を使い分け、より詳しく情報を伝えることができる。 ・会話のやり取りを通して、感情を表すさまざまな表現を身につけることができる。 <思考・判断・表現> ・感謝、謝罪、弁解する際に使われる感情の表現を不定詞を用いて、会話の相手に適切に伝えることができる。 <主体的に学習に取り組む態度> ・日常生活におけるさまざまな状況を想定し、自分の意見や主張を、適切な理由や根拠と共に書いて伝えることができる。	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート	
	Assistant 4 Speech スピーチ	<知識・技能> ・スピーチの手順を学び、与えられたテーマについて即興で発表することができる。 ・発表する際に伝え方を意識して表現することができる。 <思考・判断・表現> ・スピーチの構成を事前に整え、何を伝えたいのかを明確にしている。 ・自分の主張を即興的な部分をまじえながら聴衆に伝えようとしている。 <主体的に学習に取り組む態度> ・自分の好きな映画に関してのスピーチを、効果的な伝え方で聞き手が理解しやすいように発表している。		◎	○	・授業での取り組み パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート

2
学
期

	Assistant 5 Presentation プレゼンテーション	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの目的や手順についての確に理解することができる。 ・プレインストーミングや資料準備、アウトラインの作成方法など発表までの流れについて理解し、効果的に発表するための技能を身に付けている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの目的と効果的な実施方法について理解し、リサーチした内容を活用して、社会的なテーマについて英語で伝えることができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的な問題について内容を理解しようとし、資料の準備や原稿作成に主体的に取り組む、積極的に意見を伝えようとしている。 		◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 8 What sport do you like playing?	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞の仕組みを理解し、正しい用法を身に付けている。 ・動名詞を使って自分の意見や考えを表現することができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞を用いて、さまざまなスポーツの説明ができる。また、相手を誘ったり、申し出たりする表現を動名詞で表し、相手に物事を適切に推薦することができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスメイトにスポーツをすることの利点や自分が所属している部活動に関して詳細に説明しようとしている。 	◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
ライティングメソッドスピーキングプラス ライティング課題						
2 学 期	Lesson 9 Digital media has come a long way.	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分詞の用法(形容詞的用法、補語になる用法、分詞構文、付帯状況など)についての確に理解している。 ・性格や国民性などの行動の特徴を伝える語句や表現を理解し、適切に使用することができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分詞(形容詞的用法など)を用いて、家族または友人と撮影した写真について描写することができる。 ・自分自身や自分の性格、日本人の一般的な特徴について具体的かつ論理的に書いていたり、伝えあうことができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や自分の性格について、グループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。また、他のメンバーの発表を聞いて、質問したり、感想を述べようとしている。 		◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 6 Debate ディベート	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディベートの概要や流れについての確に理解することができる。 ・判定基準を理解した上で、肯定と否定のそれぞれの立場で意見を述べることができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサーチした内容を基に論理的に考え、テーマについて英語で説得力のある主張(立論・反論・最終弁論)を述べることができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマについて、チームメイトと協力しながら資料の準備や原稿作成に主体的に取り組む、説得力のある意見を伝えようとしている。 	◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 10 That's why I decided to go back.	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞・関係副詞、複合関係詞の種類や用法についての確に理解している。 ・日本の祝日や行事、風習などに関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用することができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・友人や歴史上の人物についての情報を整理し、その人物を紹介することができる。 ・日本文化について、論理的な展開を工夫しながら詳細に伝えたり、自分の意見や主張の理由・根拠を加えて伝えることができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本や他国の文化や風習などについて、グループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。 		◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート

		ライティングメソッドスピーキングプラス ライティング課題				
3 学 期	Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較表現の用法(原級・比較級・最上級)について、慣用表現も含め的確に理解している。 ・国際問題に関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際問題についてパートナーに意見を伝えることができる。 ・気候変動についての考えや意見をパラグラフに書いてまとめることができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> SDGsについて関心を持ち、自分の意見を相手にわかりやすく伝えたり、相手の意見を肯定的に受け入れるなど、積極的に意見のやりとりができる。 	○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Assistant 7 Discussion ディスカッション	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ディスカッションの意義と手順について理解し、司会者と参加者の役割をどちらも適切に果たすことができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> 「コンビニエンスストアの良い点と悪い点」をテーマにグループディスカッションを行い、具体的な論拠を示して自分の意見を主張することができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 時間内で有意義なディスカッションができるように、論点を明確に意識して積極的に議論に参加しようとする。 	○	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
3 学 期	Lesson 12 I think it's a good idea.	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。 ・助言や願望を表す様々な表現を学び、相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり、伝えたりすることができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の社会問題について、意見や主張の理由や根拠を具体的に示して発表することができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 願望を表す表現や相手の助言を求める表現など、既習事項を積極的に用いて自分の意見を述べたり質疑応答で相手と会話しようとする。 		◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・パフォーマンス課題

令和5年度 外国語「英語コミュニケーションII」(普通科) シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
英語コミュニケーション II	5単位	2学年	必修	普通科

1. 英語コミュニケーションIIの目標

- 日常的・社会的な話題について、話される速さや使用する語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、
1. 必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。
 2. 必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。
 3. 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
 4. 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。
 5. 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

2. 成績評価の方法(観点別学習評価)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価材料	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンステスト	パフォーマンステスト 授業観察 振り返りシート 課題・提出物
割合	1	1	1

5段階評価	観点別学習評価(順不同)
5	AAA
4	AAB ABB
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC
1	CCC

※AとCの混在(AAC, ABC, ACC等)の評価が出る可能性は低いため、表には記載しておりません。

3. 使用教材

- (1) 教科書名: Applause English Communication II (開隆堂)
- (2) 副読本: ①Applause English Communication II WORKBOOK (開隆堂)
②英単語・熟語 Bricks 1 (いっぴな書店)
③英単語・熟語 Bricks 1 定着サポートノート (桐原書店)
④参考書 Vision Quest (啓林館)
- (3) 辞書: 指定なし(各個人で購入した物)

4. 授業の形態: HR単位の斉授業

5. 学習方法

- (1) 予習: ①新出語句・重要語句など内容理解の上でポイントとなる語句の意味を調べる。
②教科書のQRコードを読み取って、リスニングを行う。
③何度か本文に目を通し、大まかな文脈をつかむ。
④理解できている箇所とそうでない箇所を明確にして授業に臨む。
- (2) 授業: ①新出語句の発音練習の徹底、重要構文・文型・文法事項、さらに本文全体の内容を把握する。
②本文の音読と聞き取りができるようにする。
③WORKBOOKの問題を解き、既習事項の内容理解を深める。
④語彙力を身につけるため、「英単語・熟語 Bricks 1」で単語テストを定期的に行う。
⑤文法力を養うため、「参考書 Vision Quest」を参照しながら文法事項の学習を進める。
⑥ペアワークやグループ活動などのActivityを通して、英語でのコミュニケーション力を高める。
⑦パフォーマンステスト(発表、インタビュー、ライティングなど)を実施し、表現力・応用力を高める。
- (3) 復習: ①授業で使ったプリントやワークブックおよび教科書で学んだことを整理し、理解を深める。
②リスニングと音読練習を行う。

6. 履修上の注意点

- (1) A4版ファイルを用意し、授業で配布されたプリントを必ず綴る。
- (2) CEFR-A2~B1の取得を目指しており、それに対応できる文法力および語彙力の習得を目標としている。
- (3) 辞典を持参して授業を受ける。

7. 観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 	<p>コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>

8. 授業計画		◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項 ○その単元において指導する事項								
学期	学習項目	評価規準	聞くこと	読むこと	「やりとり」話すこと	「発表」話すこと	書くこと	評価方法		
1学期	Lesson 1 What is Attractive in Okinawa?	<知識・技能> 英文の構造(SV)を理解し、外国人旅行者に向けて、自分が住む都道府県や市町村の魅力について、話して伝え合う技能を身につけている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		
		<思考・判断・表現> 自分が住む都道府県や市町村の魅力について情報や考え等を理由や具体例と共に話して伝えることを続けている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		
		<主体的に学習に取り組む態度> 自分が住む都道府県や市町村の魅力について情報や考え等を理由や具体例と共に話して伝えることを続けようとしている。			◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		
	Lesson 2 What have the Japanese People Been Eating?	<知識・技能> 英文の構造(SVOO)を理解し、日本食の歴史について必要な情報を読み取る技能を見につけている。			◎		○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
		<思考・判断・表現> 日本食の歴史や特徴を自分の考えや気持ちなどとともに伝えるために、必要な情報を読み取り、文章の展開を把握している。			◎		○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
		<主体的に学習に取り組む態度> 日本食の歴史や特徴を自分の考えや気持ちなどとともに伝えるために、必要な情報を読み取り、文章の展開を把握しようとしている。			◎		○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
	Lesson 3 High School Students' Volunteer Activities	<知識・技能> 動作の継続を表すさまざまな表現(時制)を理解し、参加したいボランティア活動について、書いて伝わる技能を身につけている。	○	○	○			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
		<思考・判断・表現> 具体的なボランティア活動への参加について、自分には何ができるのかを考えながら、気持ちなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。	○	○	○			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
		<主体的に学習に取り組む態度> 具体的なボランティア活動への参加について、自分には何ができるのかを考えながら、気持ちなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。				○		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
	Lesson 4 Happy Time in Finland	<知識・技能> 不定詞、形式主語等を理解し、麻衣のフィンランドでの経験について書かれた文章の展開や書き手の意図を把握し自分が訪れてみたい国について、情報や考え、気持ちなどを伝えることができる。	○		○	◎	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
		<思考・判断・表現> 自分が訪れてみたい国について、情報や考え、気持ちなどを詳しく伝えることができる。	○		○	◎	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
		<主体的に学習に取り組む態度> 自分が最も幸せだと感じる時のことについて、情報や考え、気持ちなどを詳しく伝えようとする。				○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
Word Power 1	<知識・技能> 単語の語幹について理解する。	/	/	/	/	/	/	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		
Reading Cremona	<知識・技能> 本文中で使われている語彙や表現を理解し、横山令奈さんのクレモナでの活動について書かれた文章の概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、必要な情報を読み取る技能が身につけている。			◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		
	<思考・判断・表現> 横山令奈さんのクレモナでの活動について書かれた英文を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握している。			◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		
	<主体的に学習に取り組む態度> 横山令奈さんのクレモナでの活動について書かれた英文や、新型コロナウイルスについてを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。			◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		
Sound Right 1	<知識・技能> 文のイントネーションや音の脱落について理解する。	/	/	/	/	/	/	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート		

2学期	Lesson 5 The Relay of Ahmed's Life	<知識・技能> 推量を表す助動詞や助動詞を使った熟語を理解し、パレスチナ紛争を背景に起こった出来事について必要な情報を読み取る技能が身につけている。	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> 物語を読んで共感したことや学んだことを今後の行動にどう生かしたいかについて共有するために、パレスチナ紛争を背景に起こった出来事について書かれた英文を読んで、概要や要点、詳細を捉えている。	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> 物語を読んで共感したことや学んだことを今後の行動にどう生かしたいかについて共有するために、パレスチナ紛争を背景に起こった出来事について書かれた英文を読んで、概要や要点、詳細を捉えようとしている。	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 6 Artificial Intelligence	<知識・技能> SVOC, 使役動詞, 知覚動詞等を理解し、人工知能について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して伝え合う技能を身につけている。	○	○	◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> 将来必要となるAIロボットについて調べたことを基に、考えたことや気持ちなどを英文を引用したりして伝え合っている。	○	○	◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> 将来必要となるAIロボットについて調べたことを基に、考えたことや気持ちなどを英文を引用したりして伝え合おうとしている。	○		◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Let's Try Scanning Sound Right 2	<知識・技能> イントネーションや音の同化について理解する。	/	/	/	/	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 7 Bando Is My Second Hometown	<知識・技能> 比較する言い方や完了不定詞、S seem to ~を理解し、概要や要点を捉えることができる。	○	○	○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> 急速に進むグローバル化について多面的に調べ、考えや気持ちを整理して、書いて伝えることができる。	○	○	○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> 急速に進むグローバル化やリーダーの資質に求められるものは何かについて考えたことや気持ちなどを整理して書こうとしている。				◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 8 The Great Discovery Out of an Accident	<知識・技能> さまざまな分詞構文や付帯状況のwith等を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> 歴史的な発見や発明について調べ、さまざまな分詞構文や付帯状況のwithを用いて発表することができる。	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
<主体的に学習に取り組む態度> 歴史的な発見や発明についてや、今まで面白いと思ったことについて進んで話し合おうとする。				○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
What's Up?	<知識・技能> 既習事項を活用して、写真を説明する技能を身に付けている。	○	○	◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
	<思考・判断・表現> 既習事項を用いて、写真を見て、即興で考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
	<主体的に学習に取り組む態度> 既習事項を用いて、写真を見て、即興で考えや気持ちを話して伝えようとしている。			◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
Lesson 9 Green Land Plan	<知識・技能> 関係代名詞や関係副詞に関する事項を理解し、概要や要点を捉えることができる。	◎			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
	<思考・判断・表現> 関係代名詞や関係副詞を用いて、海外でさまざまな支援活動をするについて、考えや気持ちを書いて伝えることができる。	◎			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
	<主体的に学習に取り組む態度> 関係代名詞や関係副詞を用いて、海外でさまざまな支援活動をするについて、考えや気持ちを書いて伝えることができる。				◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	
Word Power 2	<知識・技能> 既習事項を活用しSNSでメッセージを発信する技能を身に付けている。	/	/	/	/	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート	

3学期	Lesson 10 The Mystery of Colors	<知識・技能> 仮定法やno matter + 疑問詞、複合関係詞を理解し、概要や要点を捉えることができる。	○	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> 国や文化によって色の持つイメージが異なることについて調べ、仮定法やno matter + 疑問詞、複合関係詞を用いて発表することができる。	○	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> 国や文化によって色の持つイメージが異なることや、もし自分が中学生に戻れるとしたら何をしたいかについて進んで話し合うことができる。	○	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 11 Why Do People Build and Break the Wall?	<知識・技能> 詳しく説明したり、強調や省略したりする表現の理解を基に読んで、概要や要点を捉える技能を身につけている。	○	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> 世界中に存在しているさまざまな壁について、詳しく説明したり、強調や省略したりする表現を用いて発表するために、書かれた英文の概要や要点を捉えている。	○	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> 世界中に存在しているさまざまな壁について、詳しく説明したり、強調や省略したりする表現を用いて発表するために、書かれた英文の概要や要点を捉えてようとしている。	○	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Sound Right 3	<知識・技能> 品詞によるアクセントの違いについて理解する。	/	/	/	/	/	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Words of Wisdom	<知識・技能> 名言の内容について意図を把握したり、概要や要点を捉えたりする技能を身につけている。	/	/	/	/	/	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	文法のまとめ	<知識・技能> さまざまな文法事項を理解し、それらを活用する技能を身につけている。	/	/	/	/	/	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート

令和5年度 外国語「英語表現Ⅱ」シラバス

科目名	対象学科	学年	単位数	履修
英語表現Ⅱ	普通科	3年	4単位	選択

1.英語表現Ⅱの目標及び概要

(1)英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

2.英語表現Ⅱの到達目標

- (1)与えられた話題について、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。
- (2)主題を決め、様々な種類の文章を書く。
- (3)聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。
- (4)多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。

3.成績評価の方法

- (1)定期考査 70% (中間・期末考)
- (2)小テスト 20% (確認問題・文法テスト・リスニングテスト)
- (3)授業・提出物 10% (授業参加度・発表・ワークブック・課題)

4.使用教材

- (1)教科書名: MY WAY English Expression II New Edition (三省堂)
- (2)副読本: ①MY WAY English Expression II New Edition WORKBOOK (三省堂)
②Hyper Listening Elementary [4th Edition] (桐原書店)
- (3)辞典: 指定なし (各個人で購入したもの)

5.学習方法

- (1)授業: 教科書を中心に、重要構文・文法事項の説明を行い、音読の練習や課題文の作成を行う。
: 内容理解を深めるために、ワークブックや確認問題を解いたり、文法の小テストを行う。
: 英語のリスニング力を養うため、定期的リスニングの小テストを行う。
- (2)復習: 教科書やプリント、ワークブックを見直し、学んだ事を整理する。

6.授業の展開と形態

- (1)1クラスの斉授業。

7.履修上の注意点

- (1)辞典を購入し、授業を受けること。

評価の観点の趣旨

1.関心・意欲・態度	2.表現の能力	3.理解の能力	4.知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	学習した文法や表現を使って、英語で話したり書いたりし、情報や考えなどを適切に伝えることができる。	様々な話題についての英語を、メモをとったり、質問や意見を考えながら、聞く、読むことができる。	英語の学習を通して、英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。

学期	月	時数	学習項目	学習内容	重点(指導)目標	評価の観点				評価方法	
						1	2	3	4		
1 学期	4	1	・オリエンテーション	・授業の進め方と評価方法	・授業の進め方や評価方法について理解する。	○	○	○		・授業での取り組み	
		3	L1 ・学校生活と友人	・現在形/現在進行形・未来進行形	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
		4	L2 ・クラブ活動	・未来完了形/過去完了進行形	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
		2	・Review Exercises1 ・英語表現Ⅰの復習	・英語表現Ⅰの復習1、Lesson1,2の復習問題、助動詞と受動態	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	5	4	L3 ・家庭のルール	・助動詞1 (義務・必要など)	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
		4	L4 ・旅行	・助動詞2 (過去の状態・習慣/慣用表現)	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
		4	L5 ・日本の伝統芸能	・さまざまな受動態の表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
		2	・Review Exercises2 ・Project Work A	・英語表現Ⅰの復習2、Lesson3~5の復習問題、プレゼンテーションと質疑応答の練習1	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	1学期中間考査										
	6	4	L6	・日本のポップカルチャー	・自動詞+不定詞/SVO+不定詞	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト
L7			・地域の伝統産業	・疑問詞+不定詞/完了形の不定詞など	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、'レビ' 'ゲ-ツヨ'ができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	

	4	L8	・絵画	・動名詞を用いたさまざまな表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L9	・日本の伝統文化	・不定詞と動名詞/不定詞を用いた表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L10	・スポーツ選手たち	・さまざまな分詞構文の表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	7	2	・Review Exercises3 ・Project Work B	・Lesson 6～10の復習問題、プレゼンテーションと質疑応答の練習2	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L11	・日本の世界遺産	・比較に関するさまざまな表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
1学期期末考査											
2 学期	4	L12	・アジアの食文化	・関係詞の非制限用法/複合関係詞	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	2		・Review Exercises4 ・英語表現Ⅰの復習	・英語表現Ⅰの復習5、Lesson 11～12の復習問題、仮定法と否定、語法など	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L13	・生活を見直す	・仮定法を用いたさまざまな表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L14	・外国語の学習	・間接話法/否定表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4		・Review Exercises5 ・Project WorkC	・英語表現Ⅰの復習6、Lesson13～14の復習問題、プレゼンテーションと質疑応答の練習3	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L15	・エネルギー問題	・代名詞を用いたさまざまな表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L16	・余暇の過ごし方	・時間に関する表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	4	L17	・リサイクル・カーボンと環境問題	・無生物主語構文/名詞的表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
	2学期中間考査										
	4	L18	・英語を学ぶ意義	・パラグラフの構成：例示・追加	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト	
2		・Review Exercises6	・Lesson 15～18の復習問題	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト		
4	L19	・科学と技術	・結果・程度、目的を表す表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト		
4	L20	・職業	・強調表現/同格表現	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト		
4	L21	・生き方	・群動詞/群前置詞	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト		
2		・Review Exercises7 ・Project WorkD	・Lesson 19～21の復習問題、プレゼンテーションと質疑応答の練習4	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出 ・小テスト		
16	Part2	・パラグラフ・ライティング	・英語のパラグラフを書いてみよう ・エッセイを書いてみよう	・与えられた課題について文章が書ける。 ・適切な発声で、プレゼンテーションができる。	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出		
2学期期末考査											
3 学期	1	10	Part3	・ディスカッション	・Discussion 1、2	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出	
	2	14	Part3	・ディベート	・Debate	○	○	○	○	・授業中の活動や発表 ・課題の提出	
学年末考査											